

(新)ナチュラルイン格子パネル 組立施工マニュアル

新日軽の製品をお買い上げいただきありがとうございます。正しい施工をしていただくため、当説明書をお読みください。尚、施工終了後、本取付説明書はお施主様にお渡し下さい。

■安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お願いしたいこと... このマニュアルに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。



この表示を無視して、取付け・取扱いを誤ると使用者が損害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。

- 歩行用補助手すり本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- 雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。
- 歩行用補助手すりをみだりに改造、変更しないでください。
- 歩行用補助手すりに電線等を直接載せないでください。
- JISA6601に規定されているL型手摺強度を確保されており、歩行用補助手摺としてご使用できますが、転落防止機能はありません。転落のおそれのある場所、又防護柵としての使用はできません。

■施工上のご注意

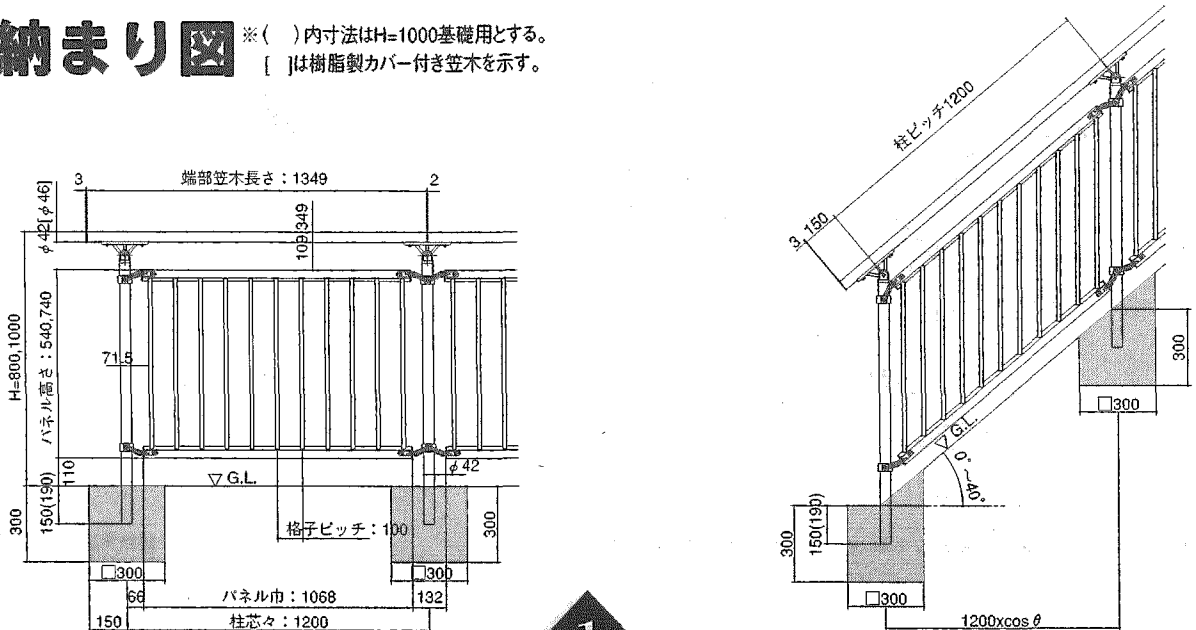
新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱によっては異常腐食を起し思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量にふくまれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硝酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面に傷を付けますと、腐食しやすくなりますので取扱には十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理してください。
- ⑥輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますのでその使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- ⑦腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
- ⑧柱内部にモルタルやコンクリートが入らないように施工時に注意してください。
- ⑨基礎施工の際は地下の埋設物にご注意ください。また寒冷地はその地域にあった基礎工事をしてください。
- ⑩地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。

■梱包内容明細

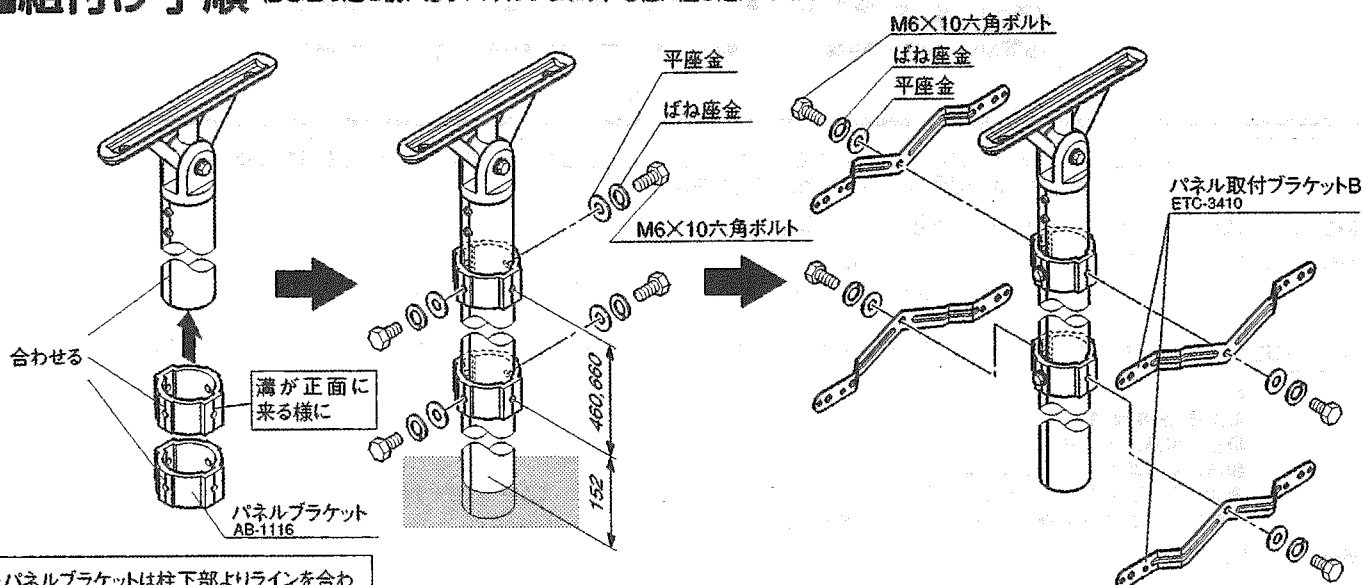
名称	サイズ	入数	名称	入数
格子パネル	H:800用	格子パネル1枚	間柱用格子パネル 取付けブラケットセット	パネル取付けブラケットB4ヶ、パネルブラケット2ヶ、M6×10六角ボルト8ヶ、M5×40六角ボルト4ヶ、M4×40小ねじ4ヶ、M6袋ナット4ヶ、M6平座金16ヶ、M6パネ座金12ヶ、M4ナット4ヶ、M4パネ座金4ヶ、M4平座金8ヶ
	H:1000用			
端柱用格子パネル 取付けブラケットセット	パネル取付けブラケットA(R)2ヶ、パネル取付けブラケットA(L)2ヶ、パネルブラケット2ヶ、M6×10六角ボルト8ヶ、M6×40六角ボルト2ヶ、M4×40小ねじ2ヶ、M6袋ナット2ヶ、M6平座金12ヶ、M6パネ座金10ヶ、M4ナット2ヶ、M4パネ座金2ヶ、M4平座金4ヶ、施工マニュアル1		フェンスエンドキャップ	エンドキャップ4ヶ、M4×10トラス4本

1 納まり図 ※()内寸法はH=1000基礎用とする。 []は樹脂製カバー付き笠木を示す。



2 パネルの組付け

■組付け手順 柱を埋め込む前に必ずパネルブラケットを柱に差し込んでください。

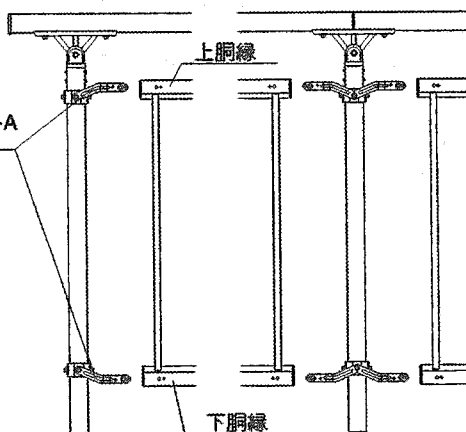


※パネルブラケットは柱下部よりラインを合わせて取り付けてください。

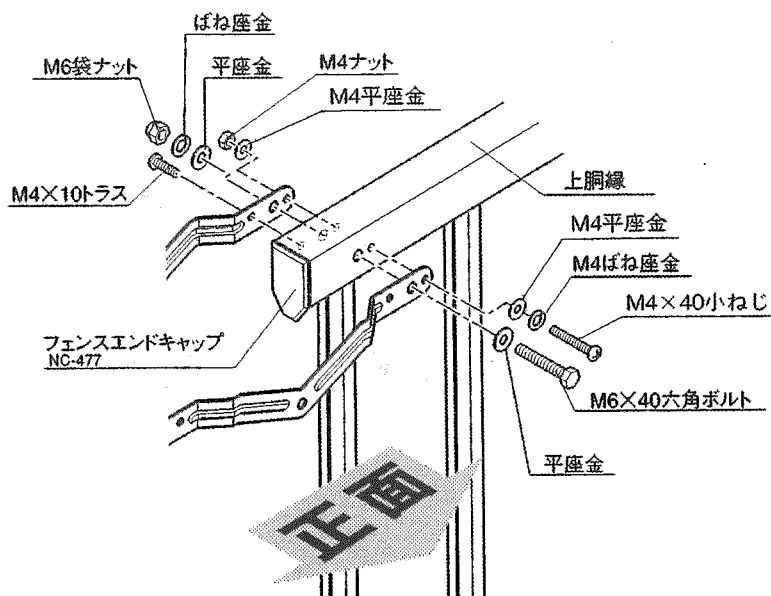
※H=1000柱のときは補強取付けビスをはずしてから取り付けてください。

※格子パネルを取り付ける際、パネルの上下にご注意ください。

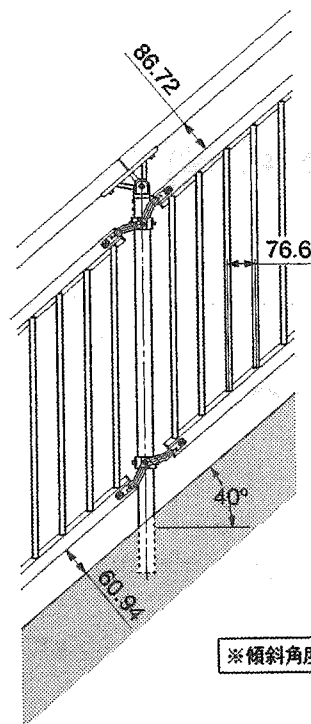
パネル取付けブラケットA ETC-3409(R-L)



3 傾斜地の取付け



※格子パネルにフェンスエンドキャップを差し込んでブラケットを取付けてください。



※傾斜角度は40°以下です。